

阿賀野市

第2期

地球温暖化対策実行計画

【区域施策編】



令和6年3月
阿賀野市



私たちのふるさと阿賀野市は、緑豊かな森林や清流をはじめ、良質な温泉、のどかな田園風景など、美しく豊かな自然環境に恵まれています。私たちの暮らしは文明の発達によって、便利で豊かな生活環境となりました。

一方で、便利で豊かな生活環境になるにつれ、温室効果ガスの排出量は増加し、近年では、地球規模で気温上昇や集中豪雨の増加、農作物の品質低下、熱中症リスクの増加など様々な影響が確認されています。

このような状況の中、平成27（2015）年に開催されたCOP21において「パリ協定」が採択され、先進国、発展途上国の区別なく、世界が一丸となって地球温暖化に取り組むこととなりました。政府も令和2（2020）年10月に「2050カーボンニュートラル」を宣言し、令和3（2021）年4月には、従来の温室効果ガス削減目標であった26%を46%へ大きく引き上げ、脱炭素社会実現に向けた取り組みを加速させています。さらに令和4（2022）年のCOP27を経て、地球温暖化に対する意識が世界的に高まる中、市としましても地球温暖化の解決に向き合っていく必要があります。

当市では、平成25（2013）年3月に「阿賀野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、地球温暖化防止に向けた取組を市民、事業者、市が一丸となって進めてまいりました。

さらに「2050カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」という大きな目標を達成するためには、具体的な目標や方向性を定める必要があることから、今般、「阿賀野市第2期地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（以下「本計画」という。）」を策定いたしました。

今後は、本計画を基に当市の豊かな環境資源の保全を図りながら、脱炭素社会の実現、そして、誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる持続可能な地域社会の実現に向け、市民、事業者の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

終わりに、本計画の改訂にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました阿賀野市環境審議会委員の方々をはじめ、お力添えをいただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和6（2024）年3月

阿賀野市長 田中 清善

目 次

第1章 基本的事項	1
1 計画改訂の目的	1
(1) 地球温暖化問題と我が国の現状	1
(2) 地球温暖化とは	3
(3) 地球温暖化対策に関する国際的な動き	4
(4) 地球温暖化防止に関する国内動向	6
(5) 国や県の温室効果ガス削減目標	7
(6) 新潟県における災害について	8
(7) 計画改訂の目的	9
2 計画の位置づけ	9
3 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定の流れ	10
4 計画の対象範囲	11
5 計画の基準年度・目標年度・計画期間	13
(1) 基準年度・目標年度	13
(2) 計画期間	13
第2章 温室効果ガス排出量の現状と将来推計	15
1 温室効果ガス排出量の現状	15
(1) 温室効果ガスの総排出量	15
(2) 部門別の排出量	16
(3) 新エネルギー活用の取組状況	23
2 温室効果ガスの部門別排出量の将来推計	25
3 温室効果ガス排出削減目標の設定	26
(1) 温室効果ガス排出量の実績値及びBAU排出量の推計について	26
(2) 温室効果ガス削減の目標について	27
第3章 中期目標達成のための削減量の設定	31
1 温室効果ガス排出量の削減目標の設定	31
(1) 本市に適した再生可能エネルギー設備の選定	32
(2) 温室効果ガス削減の中間目標に対するBAU排出量の推計及び目標	33
2 温室効果ガスの削減量の目標	34
(1) 太陽光発電設備	35
(2) 小水力発電設備	42
(3) 電気自動車・燃料電池自動車	43
3 本計画の基本目標	45
(1) 基本方針	45
(2) 基本目標	45
第4章 温室効果ガス排出抑制に関する取組	47
1 具体的な取組と主体別の役割	47
(1) 省エネの推進	47
(2) 創エネの推進	52

(3) 環境保全の推進.....	52
(4) 環境教育の推進.....	53
2 目標達成のためのロードマップ.....	58
第5章 計画の実現に向けた体制づくり.....	59
1 推進体制	59
2 計画の進捗管理	60
資料編	資料-1
1 地域特性	資料-1
(1) 位置・地整.....	資料-1
(2) 気候	資料-2
(3) 人口・世帯数等.....	資料-3
(4) 産業	資料-4
(5) ごみ処理.....	資料-6
2 市民・事業者のアンケート結果.....	資料-7
(1) 市民の意識調査.....	資料-7
(2) 事業者の意識調査.....	資料-17